

# 次世代構造技術者の Work in Progress 2025 ポスターセッション

## 1. 開催趣旨

構造工学シンポジウムにおいて次世代を担う技術者・研究者・学生が交流できる場を設け、若手人財ネットワークの形成だけでなく、構造工学シンポジウムの活性化、ひいては構造工学分野の発展に資することを目的とし、ポスターセッション「次世代構造技術者の Work in Progress」を開催します。

## 2. 開催日：2025年4月12日（土）（※構造工学シンポジウム初日：web 閲覧＋投票）

発表者コアタイム：12:00～13:00 投票：10:30～18:15

## 3. 会場：東京科学大学 西9号館 メディアホール

## 4. 参加費：発表・見学ともに無料（出入自由）

## 5. 投票（10:30～18:15）

印象に残ったポスター発表（3件程度）を Most Impressive Poster 賞として表彰します。会場にお越し頂くかポスター一覧 QR コードからポスターをご覧頂いて、最も印象に残ったポスターを右の MIP 賞投票 QR コードから**最大3つ選んで投票**して下さい。

No.	出展者 氏名・所属		タイトル
1	濱崎小太郎	室蘭工業大学	IoT 技術を用いたモニタリングシステムによる長大橋の挙動性状
2	大原寛大	山口大学	SUS-SM/SMA 間の電流測定による異種金属接触腐食影響範囲の検討
3	Kefiyalew Zerfu	横浜国立大学	Constitutive model for shear transfer mechanism in Ultra-High Performance Concrete
4	高井一樹	室蘭工業大学	衝突位置を変化させた従来型落石防護柵の衝撃応答解析
5	Maryam Imran	横浜国立大学	Shear Joint Behavior of Concrete Floating Structure for Offshore Wind Turbine
6	長谷正基	山口大学	マルチスペクトルカメラによるさび層表面塩化物分布の可視化に向けた検討
7	朱新達	横浜国立大学	ボルト・ナットのマーキングに着目したボルトの締め忘れ及び緩み検出手法の提案
8	牧千尋	名古屋大学	鋼繊維補強コンクリートのせん断耐力、あき重ね継手への影響評価
9	木谷憶人	(株)大林組	高目付2方向シートによるコンクリート補強工法
10	上野貴行	九州電力(株)	高経年化した PCaPC 柱の劣化評価に関する研究
11	藤田光	横浜国立大学	リーブ硬さを用いた鋼部材の実働応力推定の試み
12	今村潤	九州大学	予め曲げ加工した軸方向鉄筋を用いた鉄筋コンクリート橋脚の靱性評価
13	内田滉祐	東京科学大学	超過地震動作用下での橋梁における粘性ダンパーの取付部の損傷制御
14	Navoda Abeygunawardana	名古屋大学	Evaluation of the anchorage mechanism of standard and corroded rebar hooks using 3D-RBSM
15	天坪龍汰	名古屋大学	3D-RBSM を用いた静的破砕剤によるコンクリートの破砕挙動のモデル化
16	浅井翔	室蘭工業大学	鋼繊維補強無孔性コンクリート(PFFRC)梁の衝撃応答解析
17	富岡桃子	法政大学	実物大模型を用いた取替え鋼床版の横リブウェブ切欠き近傍の応力性状の検討
18	鎌倉真琴	山口大学	光学スペクトルを用いた耐候性鋼材上のさび評価の高度化
19	エジャズ ムハマド ファハド	横浜国立大学	損傷を有する RC 部材のあと施工せん断補強効果に関する研究